
2024年度

ボランティア活動報告

富山短期大学 ボランティア支援センター

ごあいさつ

今年度もこうしてボランティア活動報告集を作成することができました。学生がボランティア活動を通じて得た貴重な経験や成果をまとめており、活動を受け入れてくださいました皆様のご支援とご協力に感謝申し上げます。

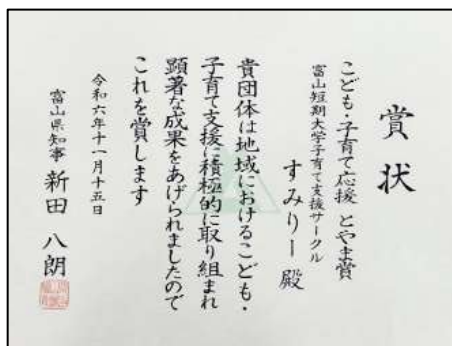
報告集に掲載されている学生たちはほんの一部です。学生は、自らの興味を踏まえ、積極的に行動する姿が印象的でした。ボランティア活動は、学内の講義などの授業では得られない貴重な経験と学びの機会であり、教育と地域貢献の重要なつながりを生んでいます。

本学の教育目標は、知性と教養だけでなく人間性の向上も重視しています。これらは講義から得られるものではなく、実際の経験や実践を通じて培われます。学生たちは、授業で学んだことを活かし、ボランティア活動に参加することで、異なる価値観や生き方との出会いを経験し、多くの学びを得ています。

ボランティア活動を通じて、学生はかけがえのない経験と学びを得たことを報告いたします。本報告集が今後の活動依頼等の参考となれば幸いです。引き続き、富山短期大学をよろしく願いいたします。地域と共に歩むボランティア支援センターを目指してまいります。

末筆ながら、ボランティア活動への参加を応援してくださった地域の皆様、各種団体、福祉法人等の皆様、学生の活動の場を提供してくださった方々に心より感謝申し上げます。

2025 年 3 月 ボランティア支援センター長 明柴 聡史



2024 年 11 月子育て支援サークルすみりーが富山県より「こども・子育て応援 とやま賞」を受けました

目 次

Page

1. はじめに	ボランティア支援センター長 明柴 聡史 ---	1
2. 報告 1 ボランティア活動から学んだこと	食物栄養学科 1 年 永井 二千翔 ---	3
3. 報告 2 自分の強みを活かすボランティア活動	幼児教育学科 1 年 江端 那音 ---	4
4. 報告 3 ボランティアで広がる世界！出会いと成長のワクワク冒険	経営情報学科 1 年 関 水姫 ---	5
5. 報告 4 「かもしれない」で始めたボランティア	健康福祉学科 1 年 杉本 大智 ---	6
6. 報告 5 ボランティア活動の振り返り	幼児教育学科 2 年 村山 美結 ---	7
7. 報告 6 ボランティアを通じて変化する考え方	経営情報学科 2 年 黒崎 悠太郎 ---	8
8. 2024 年度 学生のボランティア活動実績	ボランティア支援センター ---	9
9. 2024 年度 主な活動の様子	ボランティア支援センター ---	10

報告 1

ボランティア活動から学んだこと

食物栄養学科 1年
永井 二千翔

2 活動の動機と背景

- ▶ 様々な人と関わりたかったから
- ▶ ボランティア活動を通して貴重な経験をしたかったから
- ▶ 自己成長に繋がると思ったから

3 活動実績

日時	活動内容
8月24日	海に親しむシンポジウム（まるごとTOYAMA）
9月16日	富山音楽フェス翌日清掃活動（まるごとTOYAMA）
9月29日	障がいのあるバスケットボールアスリートのコーチ（SON日本・富山）in富山
10月6日	障がいのあるバスケットボールアスリートのコーチ（SON日本・富山）in滑川
10月20日	障がいのあるバスケットボールアスリートのコーチ（SON日本・富山）in富山
11月10日	障がいのあるバスケットボールアスリートのコーチ（SON日本・富山）in滑川
11月24日	障がいのあるバスケットボール競技会の補助（SON日本・富山）in滑川

4 富山音楽花火フェス翌日清掃活動（まるごとTOYAMA）

活動内容

富山音楽花火フェスが開催された
富山県総合運動公園でのゴミ拾い

- 花火のゴミ
- ペットボトル、空き缶
- 紙くず
- チラシ



5 スペシャルオリンピックス日本・富山バスケットボールアスリートのコーチ

活動内容

障がいのあるアスリートの練習サポート

- パス出し
- シューティングの補助
- 練習道具の用意
- ゲームの参加
- 技術を教える
- スポーツの楽しさを伝える



6 学んだこと & 自己評価

ー 学んだこと ー

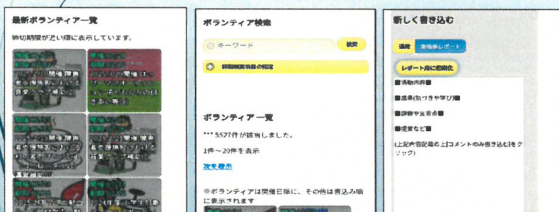
コミュニケーションの取り方
積極的に行動すること
時間管理の重要性

ー 自己評価 ー

積極的に活動を行えた
様々な人と関われた
ボランティアの楽しさを実感できた

7 Webボランティア手帳について

1. 締切期限が早い順に表示されており見やすい
2. 検索機能があるので興味のある活動を見つけやすい
3. 実施後レポートを書き、振り返りを行える
4. レポートは書く項目が決まっているので書きやすい



8 活動する人へのアドバイス

- まずは興味のある活動をWebボランティア手帳で探してみることがボランティア活動の継続に繋がる
- 1人で参加することは不安もあると思うので友達と参加するのもOK
- ボランティア活動をすることによって貴重な経験ができるので積極的に参加する

9 今後に向けて & 最後に

■ 今後に向けて

ボランティア活動から学んだことを活かしたい
コミュニケーション能力をもっと高めていきたい
今後もボランティア活動に積極的に参加したい

■ 最後に

初めてボランティア活動に参加し、普段経験することができないことをさせていただき貴重な機会となりました。また、人との繋がりと感謝の気持ちについて改めて考えさせられるボランティア活動でした。学ぶことや気づかされることが多々あり自分自身の成長に繋がりました。今回を機にさらにボランティア活動に参加していきたい人としてレベルアップさせていきたいです。

報告 2

自分の強みを活かす ボランティア活動

幼児教育学科 1年
江端 那音

1

活動の動機と背景

- ・先輩の活動実績を聞いて自分もやってみたいと思ったから。
- ・ボランティアを通して子どもたちとたくさん関わりたいと思ったから。
- ・ボランティアを通して学んだことを今後に活かしていきたいと思ったから。
- ・様々な人と関わっていきたいから。

2

活動実績

日時	活動内容
2024年7月20日	富山短期大学付属みどり野幼稚園 こどもまつりの手伝い
2024年8月6日	富山短期大学付属みどり野幼稚園 夏季保育ボランティア
2024年9月12日	子育て支援サークルすみりー 定例学内イベント
2024年9月28日	富山短期大学付属みどり野幼稚園 運動会の手伝い

3

活動内容①

幼稚園 夏季ボランティア (幼児教育学科限定)

- ・富山短期大学付属みどり野幼稚園で預かり保育等の保育補助を行う。
- ・実習の担当は3歳児だったが4、5歳児ともかわることができてとても楽しかった。
- ・次の実習に向けて子どもとの関わりを学ぶことが出来た。

4

活動内容②

幼稚園 運動会の手伝い

- ・富山短期大学付属みどり野幼稚園で運動会の手伝いを行う。
- ・子ども達の成長を感じることが出来た。
- ・子ども達や保護者の笑顔を見ることが出来てとてもうれしかった。



5

学んだこと・振り返り



- ・ボランティア活動をすることで、子どもだけでなく保護者や地域の方の笑顔を見て、誰かのために活動する楽しさを感じることが出来た。
- ・イベント参加を通して、人と人との繋がりが生まれ、地域の活性化にも役立っていくことを学んだ。
- ・活動の中で次は何をすればよいか考え、役割や仕事を見つけ、進んで取り組むことの大切さを学んだ。



6

Webボランティア手帳

- ・Webなので、スマホでも簡単にみることが出来る。
- ・応募締め切りの早いものから表示されているので見やすい。
- ・ボランティアの内容が詳しく書かれていて、集合場所や持ち物なども簡単に確認できる。
- ・ボランティア後にはレポートを書くので自分の行動を振り返ることが出来る。



7

これから活動する人への アドバイス

- ・高校やそれ以前にボランティア活動を行っていた人も今まで参加していないという人もぜひ活動に参加して欲しいです。
- ・人気のある活動はすぐ枠が埋まってしまうので気になったら早め書き込みで「参加します」と記入しておくといいです。
- ・ボランティアを通してたくさんの人と繋がりをにつくったり自分の強みを伸ばしていってください！



8

最後に今後に向けて

- ・二年生になっても進んでボランティアに参加していきたい。
- ・今年は実習でお世話になった富山短期大学付属みどり野幼稚園でのボランティアが多かったが、今後は様々なボランティア活動にも参加していきたい。
- ・ボランティア活動を通して感じたことや実感したことを今後の生活に繋げていきたい。



9

ボランティアで広がる世界！ 出会いと成長のワクワク冒険

経営情報学科 関 水姫

1

活動の動機と背景

建前

社会貢献したい
誰かの役に立ちたい
内容に興味があった

本音

就活時のPRになる

2

活動実績

2024.4/21開催 ごみ拾い大作戦 in 富山駅前 受付補助と原簿補助(まるごとTOYAMA)

2024.5月開催 青空古本市の手伝い(富山ユネスコ協会)

2024.8-9月開催 子育て支援サークルすみーのボランティア活動

2024.9/16開催 富山音楽フェス 翌日清掃活動(まるごとTOYAMA)

2024.10/13開催 とやま環境フェア2024「デコ活動勉強会」ステージ(まるごとTOYAMA)

2024.11/3開催 富山マラソン2024 フィニッシュランナーサービス

3

子育て支援サークルすみー のボランティア活動



8/25学内イベント
制作(ヨーヨー)
水遊び
ボールすくい
ストラックアウトなど

8/27
子育てサロン COCON
01才の子どもと
その親が参加する
ハンドメイド
てあそび
雑談



4



デコ活動勉強会のステージ参加

富山県民の私たちに出来る
SDGsの取り組みについて
学んだ
企業ブースでゲームなどして
楽しんだ

とやま環境フェア 2024「デコ活動勉強会」



5

やりがい

知識と経験

新しい知識、新しい体験、
新しい考えが得られる

出会い

ボランティア先の人や地域の
人と関われる
いろいろな年代の人と関われる

社会貢献

人の役にたてる
ありがとうと感謝される

6

Webボランティア手帳について



簡単に探せる

富山短期大学生に
向けてのボランティ
アが集まっている
学科ならではのもの
にも迷い合えるかも



一目でわかる

どんなボランティアが
あるのか、これまで何
に参加してきたかが
すぐわかる



すぐ申し込める

メールなどのめんど
くさいやり取りなし
ボタンを押すだけで
簡単に応募できる

7

アドバイス

01 Web
ボランティア手帳を活用
定期的にチェックするべし！

02 内容をよく見る

活動内容、日付、時間、
場所、持ち物など
詳細をよく確認しておくべし！

03 積極的に活動

当日は積極的に動き、
楽しむべし！



8

最後に

ボランティア活動に積極的に参加して
良かったと感じる

ボランティア活動では、
若若男女問わずたくさんの人と
関わるため、コミュニケーション
能力が上がった
ボランティアを通して、
社会に貢献できたと感じる
新しい知識や考えが身に付いた



9



報告 4

「かもしれない」で始めた ボランティア

健康福祉学科 1年
杉本 大智

1

活動の動機と背景



興味があったから



今だからできることを！



新しい知識や体験が
得られるかもしれない

2



活動実績



- ・ 5/19 県障害者スポーツ大会運営サポート
- ・ 7/15 子どもと楽しむ逃走中イベント補助
- ・ 7/20 あしたねの森テイサービス
- ・ 11/30 用水路の清掃in南砺市小院瀬見
- ・ 12/21 フードパントリーの手伝い

3

活動内容①



子どもと楽しむ逃走中イベント補助



同級生から誘われて参加
会場作りの手伝いと
逃走中のハンター役



4

活動内容②

用水路の清掃@南砺市小院瀬見

weburf
トップ 掲載 ニュース スターアップ 近くから 南砺市見

雪に備え用水や車道清掃 南砺・小院瀬見の住民ら
2024年12月13日 05:00



12/1（日）の北日本新聞

5

自己評価とふりかえりで 自分をupdate

興味

参加
評価

進化



6



Webボランティア手帳の使い方 (実績はどこで見ればいいのか?)



参加したボランティアは
ここでチェック



7

これから活動しようか 迷っている人へのアドバイス

- ・ Webボラ手帳をたまにはチェック！
- ・ 友達と一緒に参加したら、もっと楽しめる！
- ・ 動機が興味からでもいいんです！
そのぶん、多彩な活動に参加



8

まとめ

私は「かもしれない」からやってみたら、
自分のエネルギー源になりました。
誰かのために何かできたら、自信にも。



9

ボランティア活動の 振り返り

幼児教育学科 2年
村山 美結

1

活動の動機と背景

- ・ボランティア活動を通して学んだことを就職した際に活かしたかったから。
- ・様々な人と関わり、コミュニケーション能力を身につけたかったから。
- ・いろんな分野のボランティア活動を経験してみたいと思ったから。
- ・学生の間にしかできない経験を沢山しておきたいと思ったから。

2

活動実績

- 2024年4月21日開催
ごみ拾い大作戦 in 富山駅前 受付補助と誘導補助
(まるごとTOYAMA)
- 2024年8月25日開催
富山短期大学 オープンキャンパス 学生ボランティア
- 2024年9月28日開催
幼保連携型認定こども園晴雲幼稚園 運動会の手伝い
- 2024年11月3日開催
富山マラソン2024 フィニッシュランナーサービス

3

活動内容①



- ◆幼保連携型認定こども園晴雲幼稚園
運動会手伝い

- ◎大道具の準備・片付け
- ◎パラバルーンの手伝い



子ども達と関わるだけでなく、スムーズに進められるよう道具の準備・片付けに取り組むことが出来ました。

4

活動内容②

- ◆富山マラソン2024
フィニッシュランナーサービス



- ◎ランナーの人にメダルを渡す

「お疲れ様です」と声を掛けて渡している中で、ランナーの方に「ありがとう」「お疲れ様です」と言ってもらえてとてもやりがいを感じました。

5

自己評価 学んだことや振り返り

任された役目を
全力で取り組んだ

多くの人とコミュ
ニケーションを
とることが出来た

多くの人と関わる事が出来た

積極的に行動すること

支え合いの大切さ

6

Webボランティア手帳について

- 自分の興味に合ったボランティアを探しやすい。
- 実践後に簡単なレポートを書くことで、自分の活動を振り返ることが出来る。



7

これから活動する人への アドバイス

- ・ボランティア活動を通して沢山の学びを得ることができ、就職の際に役に立つ。
- ・ボランティア活動を通して、違う学科の人や先輩や後輩と関わる機会が増える。
- ・色々な人との関わりから沢山の笑顔と元気をもたらすことが出来る。

8

最後に 今後に向けて

- ・子どもや保護者、地域の人など幅広く関わることができ、自分自身の成長にもつながります。
- ・最初は緊張したけれども、活動していく中で自分から積極的に関わりに行けるようになり、楽しく活動することが出来ました。

最後まで読んでいただきありがとうございました。

9

1 ボランティアを通じて変化する考え方

経営情報学科 2年
黒崎 悠太郎

2 活動の動機と背景

- ・年齢が全く違う人と交流することでコミュニケーション能力を高めた
- ・将来のキャリアにつながる経験を積みたい
- ・地域社会に貢献したい
- ・アルバイト経験はあるが、無償の活動はしたことがなかったのでボランティアをする価値を見出したいという想いもあった。

3 活動実績

2024～2025	ボランティア名/内容	主催者/団体
4/21	ゴミ拾い大作戦 in 富山駅前受付補助	まるごとTOYAMA
5/12	街なかゴミ拾い大作戦 in アルペンスタジアム	(上記に同じ)
5/12	こども子育て応援マルシェ in 太閤山ランド	ママスキー
10/06	あすフェス24 プレイパーク補助	あすなろ王国物語実行委員会
11/03	富山マラソン2024 ランナーの手荷物返却	富山マラソン実行委員会
11/26	ポブラプロジェクトのポスター作成	ポブラプロジェクト

4 活動内容① 【まるごとTOYAMA in 富山駅】

- ・老若男女問わず多くの方が参加している
(学生参加が多い) → 比較的に参加しやすい
- ・色んな人にたくさん出会うので
コミュニケーションがとりやすい

5 活動内容② 【こども子育て応援マルシェ】

- ・親子連れの参加者が多く
子どもとのコミュニケーションが非常に取りやすい
- ・子育て支援サークル
(すみりー) も参加している



6 自己評価・学んだことや振り返り

- ・(自己評価) ...男女年齢問わずコミュニケーションや意思疎通が図れてよかった。
- ・(学び) ...誰でもいいからしゃべりかけたり、挨拶することで人間関係が構築できる。

7 Webボランティア手帳について

ボランティアに参加したら参加した証としてレポートを書きます！ 参加前日にG-mailでも事前にお知らせされます



8 これからボランティアやってみようかな～って思う人へ

ひとりでも、だれとでもいいから一回参加してみしてほしい！！

短い時間で唯一無二の経験と価値観をGetできます！！

ボランティア以外にも活躍できる！

9 最後に今後に向けて

- ・社会人になったら自由な時間が制限されることが多いと思います。だからこそ学生という立場を多方面に活用してボランティアを行ってほしいです。
- ・ボランティアを行うにつれて自身の価値が上がったり、利他的な考えが広がると思います。それはいずれめぐりめぐって自分の経験や将来に活きて考えています。

2024 年度 学生のボランティア活動実績

1、2024 年度月別依頼件数・参加件数

月 件数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	参加件数 (％) 依頼件数
依頼件数	10	17	13	20	18	28	28	19	12	5	7	15	192	49.0
参加件数	3	10	7	13	8	16	15	9	6	2	0	5	94	
参加率(％)	30.0	58.8	53.8	65.0	44.4	57.1	53.6	47.4	50.0	40.0	0.0	33.3		

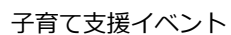
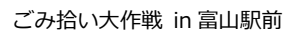
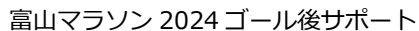
2、学科別学生参加率

学年	参加率(％)	学生1人あたり 参加回数(回)
1年	73.8	2.1
2年	26.3	1.3

※参加率は、一人が何回参加しても複数回数には数えていません。

※全学年数から休退学者数を除いています。

学科・学年		※ 全学生数(名)	参加 人数(名)	※ 参加率 (％)	学科 平均(％)	延人数 (名)	学生1人あたり 参加回数(回)
食物栄養	1年	63	64	101.6	56.6	166	2.6
	2年	59	5	8.5		5	1.0
専攻科 食物栄養専攻	1年	8	4	50.0	23.5	4	1.0
	2年	9	0	0.0		0	0.0
幼児教育	1年	60	40	66.7	52.1	62	1.6
	2年	84	35	41.7		43	1.2
経営情報	1年	103	57	55.3	39.5	102	1.8
	2年	87	18	20.7		27	1.5
健康福祉	1年	26	27	103.8	77.6	78	2.9
	2年	23	11	47.8		13	1.2
全学生数、 平均参加率		522	261	50.0	—	500	1.9



～地域の未来 伊丹ランティア活動報告～

+Oneとともに

概要

軍人が意欲や関心を持って取り組む活動を支援し、地域や人との交流から地域貢献へとつながっていくことを目的とする。



活動対象活動

学生によるボランティア活動、地域貢献活動、地域課題を解決することを目指すもの、フェルムドワーフ活動等。

【具体的な活動例】
 市内清掃、地域ごみ拾い、登山道の清掃と案内など、地域貢献として活動する活動。

活動実施期間

令和6年6月14日(土)
～
令和7年1月31日(金)
までに実施される活動

申請書の受付

2月19日(水)までとし、申請書類の受付は前期申請書をボランティア支援センター事務局まで協議し決定する。
 ※資料請求については内務課と協議後に、ネットにて通知します。

申請方法

申請書・封筒等は、伊丹市立図書館、伊丹ランティア支援センター事務局を通じてボランティア支援センターへ提出。
 ※提出活動である日の保護者の同意書(ウェブボランティア申請に代替した)で活動すること。

活動報告

活動報告(本年プロジェクト)と使用後の様収束の提出。
 報告の標準は、活動後2週間以内とする。




問い合わせ先

高山経済大学ボランティア支援センター E-Mail: kymu_volcenter@kym.ac.jp
 山本 浩一 伊丹ランティア支援センター事務局長
 佐竹昭彦 専任/兼務員 安藤先生 協賛教育科 池見先生
 経理経理科 柳野先生 運営課 中野先生

伊丹市ボランティア活動報告～伊丹ランティア～

10

2025 年 3 月発行

富山短期大学 ボランティア支援センター

〒930-0193 富山市願海寺水口 444

TEL 076-436-5146（代表） ・ TEL 076-436-5457（直通）

MAIL tymc_volunteer@tii.ac.jp